

昭和二十四年七月一日運輸省特別披承認雜誌第四五三號
昭和四十一年九月三十日發行(每月一回發行)

哲學研究

第四十三卷 第六冊

昭和四十一年九月三十日發行

第五百號記念特集號

京都大學文學部內

京都哲學會

京都哲學會規約

- 一、本會は廣義における哲學の研究とその普及を圖ることを目的とする
- 一、右の目的のために左の事業を行う
 - (一) 毎月一回會誌「哲學研究」を發行する
 - (二) 毎年公開講演會を開く
 - (三) 隨時研究會を開く
- 一、本會の事業を遂行するために委員若干名をおく
委員は京都大學文學部哲學科教官及び委員會において推薦したものに委嘱する
- 一、本會に賛助員若干名をおく
賛助員は會員の中から委員會が推薦する
- 一、本會は會員組織とし會員には資格の制限を設けな
い
學校・圖書館・其他の團體は團體の名を以て入會することができる
- 一、會員は會費として年二、四〇〇圓(會誌十二冊分を含む)を前納する
但し 二回又は三回に分納することもできる
- 一、會員は會誌の配布を受け會誌に豫告する諸種の行事に出席することができる
- 一、本會は事務所を京都大學文學部内におく
- 一、規約の改正は委員會の決定による

京都哲學會役員

委員

湯山森本武水松藤服蓮野長辻武高園島重神梶柿上井石池
 淺 口 吉 藤 尾 澤 部 實 田 尾 村 内 田 原 澤 野 山 崎 野 田
 田 美 垣 義 令 正 重 又 雅 公 義 三 太 芳 慧 俊 一 雄 祐 照 義
 幸 都 良 一 義 令 正 重 又 雅 公 義 三 太 芳 慧 俊 一 雄 祐 照 義
 孫 晶 男 治 雄 涉 海 夫 明 康 夫 人 一 範 郎 郎 夫 郎 郎 一 一 夫 勉 仁 祐

京都哲学会公開講演会予告

日時 十月二十九日(土)午後一時半
会場 京都大学法経第七教室

一 形而上学的思考の屈折について……………京都大学助教授 藤沢令夫

——古代ギリシアにおける——

一 自然と人為……………大阪大学教授 森三樹三郎

(講演順)

☆ 右終了後楽友会館において懇談晚餐会を開きます(会費約千円)。
☆ 所属機関長宛出張許可依頼状御入用の方は京都大学文学部社会学研究室まで御申出下さい。

哲学研究 第五百号 目次

西洋哲学の特徴……………	野田又夫……………	一頁
無底……………	辻村公一……………	一九頁
——シェリング『自由論』に於ける——		
古典ニャーヤ学派のオートマン論とその背景……………	服部正明……………	四頁
シナの倫理思想に於ける「規範」と「現実」……………	湯浅幸孫……………	七五頁
行動主義と意識の問題……………	園原太郎……………	九七頁
善悪と自己……………	森口美都男……………	二五頁
芸術制作における内在・超越の問題……………	井島勉……………	三三頁
縄文文化の時代の土偶彫刻における抽象と具象の芸術的意味……………	蓮実重康……………	二六頁
社会事象としての多数決について……………	池田義祐……………	一八頁
存在と知識……………	梶山雄一……………	一〇七頁
——仏教哲学諸派の論争——		
使徒パウロの回心とそれをめぐる諸問題……………	武藤一雄……………	三七頁

「哲学研究」の思い出……………	植田 寿 藏……………	三七頁
「哲学研究」の恩を思う……………	山内 得 立……………	三七頁
「哲学研究」の初めの頃……………	下村 寅 太郎……………	三六頁
回 想……………	三 村 勉……………	三六頁
編輯 回 思……………		

次 号 論 文 予 告

クザーンヌス五百年祭に出席して……渡 辺 守 道	批判的合理主義の一側面……神 野 慧 一 郎	パトスのロゴス……池 辺 義 教 ——ベルゲソン哲学における直観と反省の問題——	フラ・アンジェリイコの 事蹟が語るもの……植 田 寿 蔵
--------------------------	------------------------	---	---------------------------------

前 号 目 次

意味と志向性……土 屋 純 一	カントの目的論……訓 覇 曄 雄 ——論理的合目的性と美的合目的性——	ヘーゲルの精神現象学、及びそれ以前の諸書に於ける「生と死の戦い」の思想について(未完)	形式論理学の哲学的地位……杉 原 丈 夫
-----------------	--	---	----------------------

會 告

一、本會は會員組織とし會員には資格の制限を設けませんが、入會希望の方は京都市左京區吉田京都大學文學部内京都哲學會（振替口座京都四〇三九番 京都哲學會）宛に規定の會費（年二、四〇〇圓又は半年一、二〇〇圓）をお拂込下さい

又會員への會誌送付、バックナンバー購入、及び發賣に關する一切は東京都千代田區代官町二 創文社（振替口座東京九二四七二番 創文社）宛に願います

一、會費切れの場合は封筒に「前金切」の印を捺しますから直ちに京都哲學會宛御拂込下さい（一年分又は半年分）、會費は原則として本誌十二冊）又は六冊）の送付済を以て前金切れとし、會費の變更其他の事情による過不足は一年（又は半年）毎に精算します

一、會員の轉居・入退會の事務及び編集事務の一切は京都哲學會宛に御通知下さい

一、本誌の編集に關する通信・新刊書・寄贈雜誌等は本會宛にお送り下さい

京 都 哲 學 會

京都市左京區吉田
京都大學文學部内

昭和四十一年九月二十日印刷
昭和四十一年九月三十日發行

編集人

京 都 哲 學 會
京 都 大 學 文 學 部 内

編集代表

神 野 慧 一 郎

發行人

久 保 井 理 津 男

印刷人

堀 内 文 治 郎

印刷所

堀 内 印 刷 所
東 京 都 神 田 三 崎 町 二 一 六

發 行 所

株 式 會 社

創 文 社
東 京 都 千 代 田 區 代 官 町 二

振替口座 東京 九二四七二番
電話 丸ノ内 四 四〇〇八番

註 文 規 定

一、會員以外の購讀者の御註文及び廣告掲載に關する件は「創文社」へ御申込下さい

一、本誌の御註文はすべて代金送料共（一部、定價二五〇圓、送料・四〇圓）前金にてお送り下さい

THE JOURNAL
OF
PHILOSOPHICAL STUDIES

THE TETSUGAKU KENKYU

Vol. XLIII

April, 1966

No. 6

- Characteristics of Western Philosophy* Matao Noda
Ungrund in der Schelling'schen Freiheitsabhandlung
..... Koichi Tsujimura
- The Characteristic Features and the Historical
Background of the Naiyāyika Arguments
Concerning 'ātman'* Masaaki Hattori
- 'Norms and the Actual Life' in Chinese Ethical
Thought* Yukihiro Yuasa
- The Problem of Consciousness in Behavioristic
Psychology* Taro Sonohara
- 'Self' in its Bearing on the Good* Mitsuo Moriguchi
- Das Problem von Immanenz-Transzendenz im
Kunstschaffen* Tsutomu Ijima
- Concrete and Abstract in Primitive Arts
— Case of Jōmon Pottery and Dogū or
Clay Figures —* Shigeyasu Hasumi
- Majority Rule as a Social Fact* Yoshisuke Ikeda
- Buddhist Philosophical Schools on the Problem
of Existence and Knowledge — Chapter I:
Sarvāstivāda* Yuichi Kajiyama
- Betrachtungen über einige Fragen betreffs der
Bekehrung des Paulus* Kazuo Muto
- Reminiscences by J. Ueda, T. Yamauchi, T. Shimomura,
T. Mimura.*

Published Monthly

by

THE KYOTO PHILOSOPHICAL SOCIETY

(The Kyoto Tetsugaku-Kai)

Kyoto University

Kyoto, Japan

昭和四十一年九月三十日印刷(毎月一回)

定 價
一 二 〇 〇 圓

IBM 4276